

南カリフォルニアにおける嵐による洪水・土砂崩れに関する注意喚起

(ポイント)

●NWS(米国立気象局)では、南カリフォルニアにおいて、31日(水)の大晦日から新年の週末にかけて、嵐による影響を受ける地域が広範囲に及ぶと予報し、洪水注意報を発出しています。また、今年1月に発生した山火事等の被災地域の一部では既に先週の大雨により土砂崩れ等が発生しているところ、再び土砂崩れの危険性が高まっています。

●南カリフォルニアに居住・滞在される在留邦人・旅行者におかれては、今後の雨及び洪水について、気象予報及びお住まいの地域の自治体や報道等から最新の情報を入手して安全の確保につとめてください。また、避難指示が発出された場合は、当局の指示に従い、迅速に対応してください。

●ホリデー・シーズンのため空港や道路が従来以上に混雑・渋滞する時期にあたりますが、嵐の影響に備えて時間に余裕をもった行動を心がけてください。

(本文)

1 NWS(米国立気象局)によると、31日(水)から週末にかけて、嵐の影響を受ける地域が広範囲に及ぶと予報し、洪水注意報を発出しています。

お住まいの地域の最新の気象予報については、NWSのサイトや気象アプリからご確認ください。

(NWS: 米国立気象局)

<https://www.weather.gov/lox/>

(画面左上の検索欄に ZIP コードを入力すると、地域を管轄する気象局の情報が確認できます。)

2 今年のパリセーズ火災やイートン火災などの山火事の被災地域では、先週の大雨に引き続き土砂崩れ等の危険性が高まっています。ロサンゼルス市では被災地域に対して避難警報を既に発出しているので、山火事の被災地周辺におかれては、自治体からの避難情報・警報に留意し、行動してください。

ロサンゼルス市による山火事被災地に発出されている避難警報

<https://emergency.lacity.gov/notifyla>

3 南カリフォルニアに居住・滞在される在留邦人・旅行者におかれては、今後の雨及び洪水について自治体や報道等から最新の情報を入手して安全の確保につとめてください。ま

た、避難指示等が発出された際は、当局の指示に従い、迅速に対応してください。避難に際しては、河川の近くや、水のたまりやすい道の通行を避けるなど、十分注意してください。また、先週の大雨による地盤の軟化と強風により各地で倒木による被害も発生していますので、倒木にもご注意ください。

4 今週はホリデー・シーズンにあたり、空港や道路は混雑・渋滞する傾向にありますが、今後嵐の影響を受ける可能性もありますので、時間に余裕をもった行動をこころがけてください。

5 不測の事態に備えて、日頃から避難方法・避難経路の確認を行い、命を守る行動をいつでもとれるようにしてください。災害発生後には、停電、断水、車・発電機の燃料不足も発生することが予想されますので、事前の備えを行ってください。

(参考)

気象予報のサイト

AccuWeather

<https://www.accuweather.com/en/us/los-angeles/90012/weather-forecast/347625>

The Weather Channel

<https://weather.com/>